

川越市都市計画マスタープラン見直し意見交換会(福原地区)の結果について

〈意見交換会の概要〉

1. 開催日時 令和5年10月23日(月) 午後2時30分～4時00分
2. 開催場所 福原公民館
3. 参加者 5名

〈項目別意見と市の考え方〉

いただいた主な意見を次のとおり項目別に分類し、市の考え方を記載しています。

項目1 まちづくりのキャッチフレーズ

No.	意見
1	「豊かな畑と美しい林～」について、20年前は畑も林もあったが、現在は宅地化され減少しており、現状と合わないと思う。
2	この場ではなく、他の皆さんの意見も聴いて考えたい。

【市の考え方】

今後ご意見をいただいた場合は、必要に応じて修正を検討してまいります。

項目2 まちづくりの目標

No.	意見
1	「美しい自然環境を維持し続ける活力ある農業のまちにしよう」は福原にあると思う。農業も本地区の特性であり、後世にも引き継いでいてもらいたい。 「幹線道路と生活道路が適切にネットワークされたまちにしよう」について、20年前と現在で変化がない。東西の道路整備を進めるなどの文言を記載したほうがよい。 ・「快適な生活ができる住みよい便利なまちにしよう」について、20年前と変化がない。福原独自の地域の方が集まれる施設整備といった文言が記載されるとよいと考える。
2	この場ではなく、他の皆さんの意見も聴いて考えたい。

【市の考え方】

今後ご意見をいただいた場合は、必要に応じて修正を検討してまいります。

項目3 全般的なもの

〈道路整備について〉

No.	意見
1	今福原自治会館前の丁字路から北側約100m(市道 6358 号線)の区間のみが狭いため整備を進めてほしい。
2	東西の道路整備を進めてほしい。

【市の考え方】

道路の整備に関しては、全体構想改定骨子案(2、道路・交通体系の方針)「日常生活を支える身近な道路の整備」「安心して歩ける生活道路の整備」に記載しているとおおり、検討していくこととしています。

項目4 その他

No.	意見
1	全国的にナラ枯れが問題になっているが、福原地区で民地から道路にナラの木が倒れバイクが突っ込んだ事故が起きた。今後同様な事故が起きないように、伐採の補助金等があるとよい。

【市の考え方】

個別の政策分野に係る検討課題として、検討・対応してまいります。